



各国 YWCA へ ～ ガザに思いを馳せ、キャンドルライト・アピールをしよう ～

2009 年 1 月 6 日世界 YWCA より

パレスチナ YWCA は、世界中の YWCA に対し、1 月 8 日にキャンドルライト・ビジル()をもつようお招きします。これは、最近のガザでの戦闘で失われた何百もの命のことを心に刻み、中東の平和を呼びかけるものです。

ろうそくを灯して静かに訴える集会。vigil は「寝ず番」「徹夜」「夜警」の意

イスラエルは 12 月 27 日、ハマスの支配下にあるガザ地区に対し、軍事行動を開始しました。これはハマスによるロケット弾攻撃への報復で、地上から・海から・空からの攻撃を含みます。今回のガザ攻撃は、ここ数十年の中で最も熾烈なもので、膨大な数の一般市民に犠牲者を出しています。停戦を求めるおびたしい数の呼びかけにもかかわらず、交戦は続いています。1 月 5 日、月曜日の最新報道によると、これまでに 87 人の子どもを含む少なくとも 500 人のパレスチナ人が亡くなり、2500 人を超える人が負傷。4 人のイスラエル市民と 1 人の兵士も殺されました。

戦闘の矢面に立つのは、女性と子どもです。2007 年の世界 YWCA 総会において私たちは、YWCA 運動全体でこの現状に応答することを課す 2 つの決議を採択しました。一つは、「女性・平和・安全に関する国連決議 1325 号」に関するもので、“紛争の予防・解決・和平プロセスへの女性の参加を促進すること”を、各国 YWCA に呼びかけています。もうひとつは中東和平に関する決議です。中東においてエスカレートする軍事侵略と強まる暴力行為が、イスラエルとアラブの人々、とりわけ女性と子どもに悪い影響を与えているという認識の上で、“女性の尊厳と安全を向上させるプログラム開発への貢献を通して、中東の女性たちのエンパワメントを支援すること”を、各国 YWCA に呼びかけています。

中東の平和を呼びかけるキャンドルライトビジルを持つことで、パレスチナ YWCA の仲間に加わってください。キャンドルライトビジルによって、ガザで失われた命への、また今も危険のうちにあるガザへの連帯のうちに、あなたのコミュニティは一つになるでしょう。祈祷会や黙想会、沈黙のマーチをもっていいし、地域社会のリーダーを招いてビジルに集まった人に語ってもらってもよいでしょう。催しには報道関係者を呼ぶこと、また世界 YWCA 事務所にあなたの YWCA の行動を知らせてくださることをお忘れなく。みなさんの連帯活動の写真やストーリーを待っています。